

平成28年 消防概況



平成27年度市長賞作品 西尾勝利さん（肥田町）
作品名「大空のロマン」

土岐市消防本部

火災概況

前年と比較すると、火災件数は増加し、消防団の出動が増加しました。

○ **火災件数**

平成28年中における市内での火災件数は28件で、平成27年と比べると9件の増加となりました。

○ **死傷者**

死傷者数は6名で、内訳は、死者1名、負傷者5名でした。

○ **消防団の出動**

28件発生した火災のうち、消防団が出動した件数は9件でした。

平成27年の消防団出動件数は0件でしたので、平成28年は規模の大きな火災が多く発生した1年でした。

○ **原因別**

原因別では、火入れ3件、こんろ2件、たき火1件、配線1件、その他9件、不明・調査中12件でした。

○ **火災種別**

火災種別ごとに見ると、**建物火災が16件**で最も多く発生し、林野火災1件、車両火災5件、その他の火災が6件発生しました。

○ **土岐消防の対策**

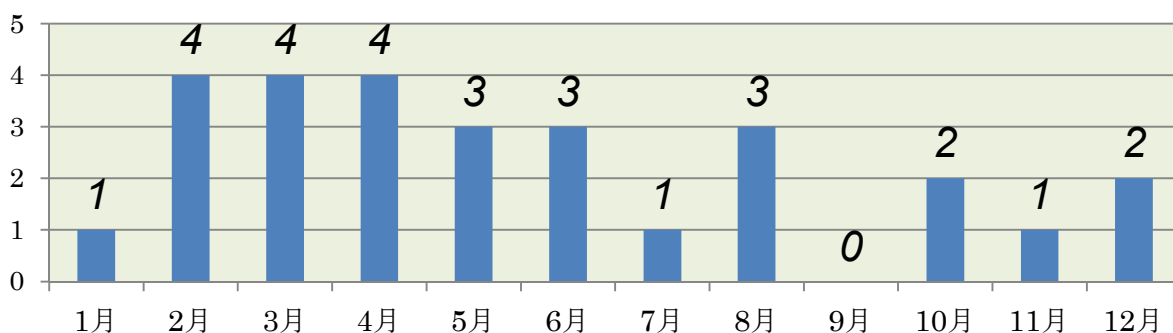
毎年火災により尊い命や財産が失われ、死傷者の多くは住宅火災で発生し、その多くは高齢者となっています。

消防本部では、火災による死傷者を低減するため、住宅用火災警報器設置の呼びかけなどの「住宅防火対策」、警戒巡視などによる「放火火災防止対策」、各施設への立入検査および消防訓練の立会いなどによる「不特定多数の方が利用される施設や、福祉施設などの防火安全対策」を重点推進項目として火災のない安心して暮らせるまちづくりをおこなってまいります。

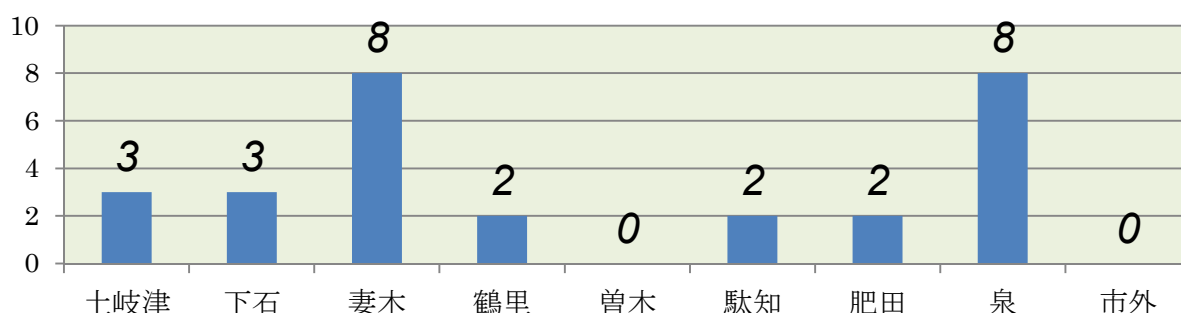
過去の火災状況と昨年との比較

		平成26年	平成27年	平成28年	増減
火災件数	合計	25	19	28	+9
	建物火災	12	10	16	+6
	林野火災	1	0	1	+1
	車両火災	3	4	5	+1
	その他の火災	9	5	6	+1
者 死傷数	死者	1	1	1	0
	負傷者	1	3	5	+2
損害額（千円）		12,843	91,266	66,856	-24,410

月別火災件数



地区別火災件数



救急概況

65歳以上の救急事案が全体の65%を占めています。

○ 救急件数

平成28年中における救急件数は2,570件で、平成27年の2,412件と比較して158件の増加となりました。これは、1日平均約7.02件出動したことになります。

搬送人員は2,446人で市民約24人に1人の割合で救急搬送されていることになります。

全国的な高齢化の進行により、本市においても全搬送人員の約65%を65歳以上の高齢者が占めています。

(平成28年11月末日の人口59,502人より)

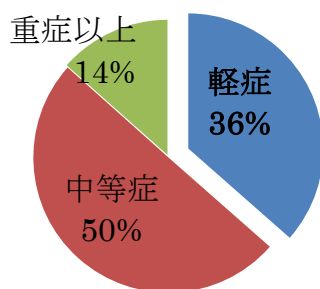
○ 最も多く発生した事故種別は急病

救急事故種別では、急病1,596件で平成27年と比較して105件の増加、一般負傷407件で65件の増加、交通事故163件で33件の減少、その他404件で21件の増加となりました。

○ 約4割は軽症程度

救急搬送した2,446人のうち約4割にあたる892の方が、医師により入院の必要がないと診断された「軽症」の方でした。本当に救急車が必要な人のもとへ1秒でも早く救急車を到着させ、大切な命を救うために、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

傷病程度割合



軽 症…入院を必要としないもの

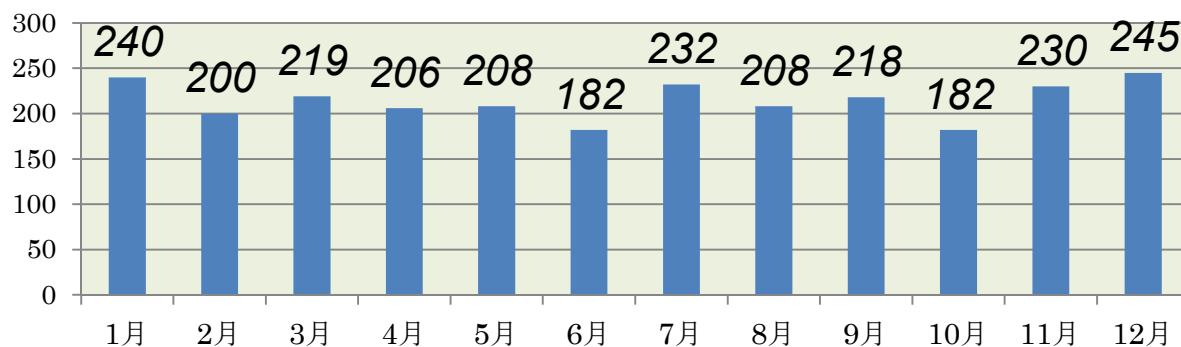
中等症…傷病の程度が重症または軽症以外のもの

重 症…3週間以上の入院加療を必要とするもの

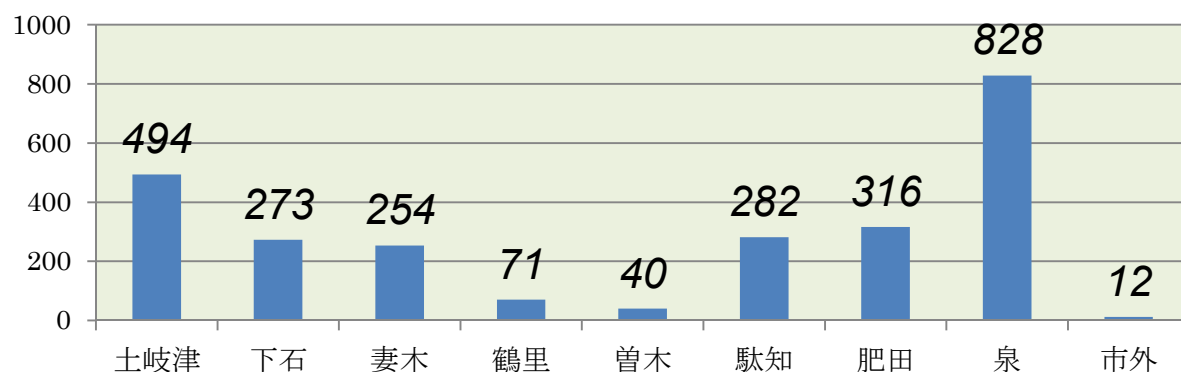
過去の救急状況と昨年との比較

		平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	増減
救急件数	合計	2,435	2,412	2,570	+158
	急病	1,487	1,491	1,596	+105
	一般負傷	369	342	407	+65
	交通事故	211	196	163	-33
	その他	368	383	404	+21
搬送人員		2,318	2,305	2,446	+141
1日平均件数		6.67	6.61	7.02	+0.41

月別救急件数



地区別救急件数

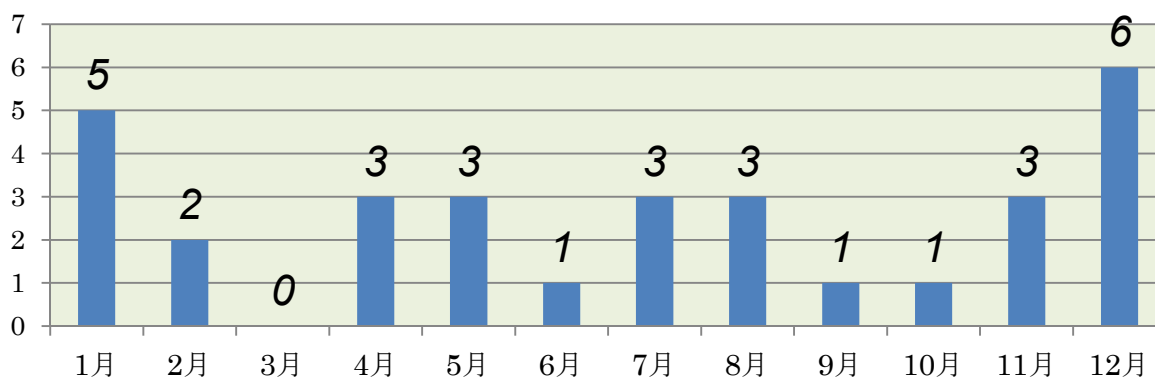


救 助 概 況

過去の救助状況と昨年との比較

		平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	増減
救助件数	合計	28	26	31	+5
	交通事故	18	23	17	-6
	その他	10	3	14	+11
活動件数		13	11	19	+8
救助人員		14	15	19	+4

月別救助件数



地区別救助件数

